

平成 30 年 5 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社キューブシステム
(コード番号 2335 東証第一部)

日本CA株式会社とのアジャイル開発によるソリューション事業の取組みについて

株式会社キューブシステム（本社：東京都品川区、代表取締役 社長 崎山 収）は、米CA Technologies（NASDAQ：CA）社の日本法人である日本CA株式会社（本社：東京都千代田区、社長：反町 浩一郎）と提携し、新しいサービスモデルを提供いたします。CA Technologies 社のもつ製品・サービスを活用し、アジャイル開発を実践することで、従来に比べ高速・高品質なソフトウェア開発手法を確立し、顧客サービスの早期実現を目指してまいります。

また、本開発手法を新たなサービスメニューとして市場展開を目指すことで、当社の事業拡大を図ります。

■導入の背景について

ビッグデータやAI、IoTなど、デジタル化の波によって世の中が激しく変化しています。日本においても、企業のIT投資の矛先が従来の業務効率化・コストダウンのための「守りのIT」から、新しいビジネスサービス創出のための「攻めのIT」に転じています。不確定な世の中のニーズを的確に見極め、他社にないサービスをいち早く提供し、ユーザーのフィードバックを受けて継続的に改善・発展するシステムが求められます。それには、機敏で柔軟な開発プロセス、自動化・効率化を追求した開発基盤（プラットフォーム）、高速開発を可能とするシステムアーキテクチャが揃ってこそ実現可能となります。

日本でもアジャイル開発モデルが認知され始め、オープンソースソフトウェアの発展と共に様々なツールやプラットフォームを導入する企業も増えてきましたが、まだまだ技術者が少なく、従来の開発手法（ウォーターフォール型開発モデル）から脱し切れていないのが実態です。

■今後について

当社は、急速に広まるアジャイル開発モデルへの要求に応えるため、CA Technologies 社の提唱する“モダン・ソフトウェア・ファクトリ”を立上げ、アジャイル開発モデルの考えに基づいた、品質のよいプログラムを高速に送り出す手法を確立することで、顧客の要求に応え、世の中に“価値”を提供してまいります。



以 上

日本 CA 株式会社について

会社名称	日本 CA 株式会社（英文名：CA Japan, Ltd.）
所在地	東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 9F
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 反町 浩一郎
設立年月日	1997 年 4 月
資本金	4 億 9200 万円
事業内容	コンピュータソフトウェア製品の開発、製造、販売、輸出入及び 保守サービス導入及びコンサルティングサービス並びに研修

CA Technologies について

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、ビジネスの変革を推進するソフトウェアを提供し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスをつかめるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。CA Technologies の詳しい情報については、<<http://www.ca.com/us.html>>(米 CA Technologies)、<<http://www.ca.com/jp>> (日本)をご覧ください。また、ツイッターについては、https://twitter.com/ca_japan をご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社 キューブシステム

〒141-0032

東京都品川区大崎二丁目 11 番 1 号 大崎ウィズタワー

経営戦略本部 西村、吉川

TEL : 03-5487-6030

FAX : 03-5487-8055

URL : <https://www.cubesystem.co.jp/>

※本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。